



2023年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社ムゲンエステート

代 表 者 名 代表取締役社長

藤田 進一

(コード番号：3299 東証プライム)

問 合 せ 先 常務執行役員 管理本部長 大久保 明

(TEL. 03-6665-0581)

配当方針の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2023年12月期の1株当たりの期末配当予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当方針の変更

(1) 変更の内容

(変更前)

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、長期的な事業拡大のため財務体質の強化と内部留保の充実を図りつつ、安定した配当を継続することを基本方針とし、業績の水準等を総合的に勘案し利益配分を決定して参りたいと考えております。また、中長期的な連結配当性向の目標水準を30%以上としております。

以上のように、当社は年間の業績等を総合的に見極めたうえで配当することとしていることから、年1回の期末配当を基本的な方針としており、これらの剰余金の配当について、期末配当の決定機関は株主総会であります。

(変更後)

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けております。長期的な事業拡大のため財務体質の強化と内部留保の充実を図りつつ、安定した配当を継続することを基本方針とし、業績の水準やバランスシートをベースとする資本コストや資本収益性等を総合的に勘案し利益配分を決定してまいりたいと考えております。また、中長期的な連結配当性向の目標水準を40%以上としております。

以上のように、当社は年間の業績、持続的な成長の実現に向けた事業ポートフォリオの見直しや人的資本への投資等を総合的に見極めたうえで配当することとしていることから、年1回の期末配当を基本的な方針としており、これらの剰余金の配当について、期末配当の決定機関は株主総会であります。

(2) 配当方針変更の理由

当社は、第2次中期経営計画で掲げている通り、事業拡大と経営基盤の強化に加え、サステナビリティへの取組みや株主還元も意識した経営の実践を進め、第2次中期経営計画の1年目である2022年12月期は、一定の成果を上げることができ、内部留保の充実も図られております。また、本日公表しました「2023年12月期 第1四半期決算短信」では、当期の業績予想の達成に向けて順調に進捗しております。

このような状況を踏まえ、より一層の株主の皆さまへの利益還元重視の姿勢を明確にするとともに、資本効率の向上による更なる企業価値向上を図るため、配当方針を上記(1)の通り変更することといたしました。

2. 配当予想の修正 (増配)

(1) 修正理由

上記の配当方針の変更に伴い、2023年12月期の期末配当金につきましては、現時点の業績予想を踏まえ、1株当たり24円から32円に修正し、連結配当性向は40.4%を予定しております。

(2) 修正内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0.00	24.00	24.00
今回修正予想	0.00	32.00	32.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2022年12月期)	0.00	20.00	20.00

以上